

## 江南区 亀田西小学校区コミュニティ協議会

活動名：亀田西中学校区 中学生冬期ボランティア  
～ 5味（支・愛・繋・合・協）出し活動～

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「ごみ出しが困難な高齢者世帯の冬期間のごみ出し支援」  
高齢者の転倒はケガをするだけでなく、重傷を負うリスクが高くなります。少子高齢化や住民相互のつながりの希薄化になりつつある中、住み慣れた地域で暮らせるために・・・。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 支援の必要な高齢者が住み慣れた地域で暮らせるように！
2. 中学生の福祉体験をとおして福祉に対する理解と関心を高めるとともに思いやりの心を育てる！
3. 地域の様々な個人・団体等がつながり、地域で助けあえるしくみをつくろう！

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ごみ出しが困難な高齢者世帯で、事業希望する方に対し、中学生が通学時に「ごみ出し支援」を行った。

また、各地で事業が広まるよう中学生ボランティアや対象者、関係者等で検証を行った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

自治・町内会、民生児童委員、中学校、地域包括支援センター、区社会福祉協議会、



## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. ゴミ出しが困難な高齢者世帯への支援
2. 中学生の福祉に対する理解と関心を高め、思いやりの心を育む
3. 地域が連携・協働し、地域課題の解決を図る「新しいしくみづくり」のきっかけ

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 関係団体との打合せ会の開催
2. 利用者及びボランティアの募集
3. 中間報告会の開催
4. 関係者による意見交換会（ふりかえり）

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 地域で事業が定着するように活動したい
2. 各地で事業が広まるように活動したい



# 江南区 亀田東小学校区コミュニティ協議会

活動名：東雲ハイキング（まち歩き）

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

自分たちの住んでいる地域の成り立ち、歴史、文化などを知らない人が多い。  
話をしたこと、顔も知らないなど交流が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

自分たちの住んでいる地域を知ることでご近所意識を醸成する。  
ともにまちを歩き、交流会に参加することで顔の見える関係づくりをつくる。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

まち歩き（東雲ハイキング）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

区役所・消防署

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

コミュニティ協議会の認知度が上がった。  
恒例行事として高齢者、若い家族連れなどから参加してもらい世代間の交流が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

クイズ形式、解説付きまち歩き、梨収穫体験等マンネリ化しないように企画した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域愛の醸成のため、小学生・中学生を対象とした企画も検討したい。



# 江南区 大江山地区コミュニティ協議会

活動名：大江山地区こんな場所発見事業

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

江南区景観百選が作られる時に、大江山地区の史跡、石碑などの調査を始めたところ、多くのものが見つかり、また、これからも埋もれた思いがけないものが発見される可能性あると感じた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

調べた結果を記録として残すためにマップを作製する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

コミ協の役員に各地域に埋もれた史跡・石碑の調査を依頼し、ジャンル別にマップとして取りまとめた。また、マップ作製の報告会や記念講演会を開催した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

## 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

大江山地区の歴史・旧跡などを散策し、地域の歴史・文化について理解を深めるとともに、埋もれた史跡・名所・伝承を再発見し、これらを他地区へ大江山の魅力として発信した。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

各地域から、ほぼ同数のものをマップに掲載するように配慮した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「大江山地区の今昔（新旧）」と称する写真や絵などを集めた冊子をシリーズ化する。



# 江南区 亀田小学校区コミュニティ協議会

活動名：「ふれあいの駅 よりなせ家」事業

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化による引きこもり。  
古くからの商店街と新興住宅地が混在しており、一体感が希薄である。  
商店街や市（いち）の店舗数や出店数が減ってきており、活気がなくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

亀田三・九の市開催日（月6回）の午前中（9：30～12：00）に隣接した亀田本町商店街で無料休憩所を運営する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

来所者にお茶、コーヒーなどを無料で提供し、休憩、コミュニケーションの場としてもらう。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域包括支援センターかめだ、地域教育コーディネーター（亀田小学校）、江南区社会福祉協議会、民生児童委員協議会、亀田商工会議所

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

高齢者の引きこもり防止、多世代が集まる交流の場として地域コミュニティの育成につながった。  
事業を進めていく過程で、話し合いや集うことができ、コミュニティ協議会組織の結束が深まった。  
スタッフとしてボランティアを募り継続的に行ったことで、地域にボランティア活動が定着した。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

介護相談会、絵画展、演奏会などを定期的に行い、リピーターを増やす工夫を行った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

高齢者をはじめ、地域の交流の場として定着させるとともに、商店街の活性化にもつなげていきたい。



# 江南区 早通小学校区コミュニティ協議会

活動名：賽の神

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の連携と親睦が薄れている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域のコミュニティを形成するためにはまず隣近所の住民の参加できる事業を行い、顔を合わせる事が大切である。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

伝統行事の継承を一つの手法として取り入れた。また、するめや甘酒などの振る舞いで、子供かえら高齢者までの多くの参加者を呼び込んだ。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

早通小学校

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

毎年楽しみに参加する住民が増え、他の自治会の住民とつながりができた。また、外出の機会の少ない高齢者や、普段地域にあまり出ることのない住民の参加が増えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

子供を参加させるため、準備のお手伝いをしてもらい、行事の中に取り込んだ。  
ただし、助成金（地域活動費）の使途に制約があり、食糧費が認められないため事業費をねん出しなければならない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

なるべく長く継続し、地域の全体の事業としたい。



# 江南区 曾野木地区地域づくり協議会

活動名：ふれあい曾野木まつり

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

旧市営住宅跡地の有効利用

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

全自治会、各小中学校を通じた多数の参加者

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

年度当初から役員等企画委員による検討会開催

地域内に案内ポスターを掲示

全自治会長、各小中学校長・PTA を通じて周知

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

曾野木中学校、地区在宅福祉活動推進委員会(七味の会)、曾野木地区公民館

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域住民・関係機関などの交流を通して、旧市営住宅跡地の有効利用について考える良い機会になった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

雨天の際の代替活動

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

検討中



# 江南区 両川地区コミュニティ協議会

活動名：小阿賀野川で船下り in 両川

## 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域住民同士の世代間交流の希薄化と地域の宝である小阿賀野川を再認識する必要があると考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

参加者が一体となって、活動できる船下りと昼食はボランティアの手作りで食事をいただきながら昼食交流をすることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

船下り実施の為、小阿賀未来の会へ協力依頼と昼食づくりのボランティアの確保。  
チラシを作成し自治会回覧で広報した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小阿賀未来の会    JA婦人部    民生児童委員協議会    江南区社協

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

多世代交流事業を実施することにより、両川地区の地域福祉推進の一助となった。  
多世代による新たなネットワークの構築を図ることができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

地域のまつり「ゆめまつり」と同日開催のため、ボランティアの確保に苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域のまつり「ゆめまつり」と同日開催のため、ボランティアの確保に苦労した。

